

宇宙開発の現状報告

(平成 19 年 4 月 24 日(火) ~ 平成 19 年 5 月 8 日(火))

平成 19 年 5 月 9 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発委員会の動き

4 月 27 日(金)

- 第 4 回宇宙開発委員会安全部会
【松尾委員長、青江委員、池上委員、森尾委員】

宇宙開発に関する海外の動向

4 月 24 日(火)

- PSLV ロケット、ガンマ線・X 線観測衛星の打上げに成功 【印】
4 月 23 日(月)10 時 0 分(世界標準時)、インド宇宙研究機関 (ISRO) は、Satish Dhawan Space Centre より、PSLV ロケットを打ち上げ、イタリアのガンマ線・X 線観測衛星「AGILE」の所定の軌道投入に成功した。本打上げは、インドとして初めての商業打上げである。

4 月 25 日(水)

- 中国とパキスタン、宇宙分野での科学・技術協力協定を締結
【中、パキスタン】

4 月 17 日(火)(現地時間)、中国国家航天局の孫来燕(Sun Laiyan)局長とパキスタンの宇宙高層大気研究委員会の Raza Hussain 委員長は、宇宙分野での科学・技術協力に関する枠組み協定を締結した。同協定締結により、衛星通信分野等での協力が行われる予定。

- ミノタウロスロケット、ミサイルデータ収集衛星の打上げに成功
【米】

4 月 24 日(火)6 時 48 分(世界標準時)、オービタル・サイエンシズ(OSC)社は、バージニア州の中部大西洋地域宇宙基地より、ミノタウロス 1 ロケットを打ち上げ、米ミサイル防衛庁(MDA)のミサイルデータ収集衛星「NFIRE (Near Field Infrared Experiment)」の所定の軌道投入に成功した。

4 月 26 日(木)

- ペガサス XL ロケット、地球上層大気研究衛星の打上げに成功
【米】

4 月 25 日(水)20 時 26 分(世界標準時)、米国航空宇宙局(NASA)は、バンデンバーグ空軍基地より、ペガサス XL ロケットを打ち上げ、地球上層大気研究衛星「Aeronomy of Ice in the Mesosphere(AIM)」の所定の軌道投入に成功した。

4 月 27 日(金)

- 欧州委員会、宇宙政策案を採択

4月26日(木)(現地時間)、欧州委員会(EC)は欧州宇宙政策案を採択したと発表した。同政策案はEC及び欧州宇宙機関(ESA)長官が作成したもので、5月22日に開催予定の第4回ESA/欧州連合(EU)合同閣僚級理事会で承認される見込み。

今般発表された政策案の内容は以下の通り。

- ESA、EU及び各加盟国間における民政宇宙計画のより効率的な調整
- ガリレオ、GMESや衛星通信等の宇宙アプリケーションの開発利用
- 欧州による自立的な宇宙アクセスの保持
- 軍事と民生における宇宙計画の相乗効果の増加
- EU対外関係の支援

5月1日(火)

- スペースロフトXLロケット、打上げに成功 【米】

4月28日(土)20時14分(世界標準時)、UPエアロスペース社は、ニューメキシコ州の民間宇宙港であるスペースポート・アメリカからのスペースロフトXLロケット(サブオービタルロケット)の打上げに成功したと発表した。今回の打上げは、失敗に終わった2006年9月の打上げに次ぐもので、同打上げ機として初の成功。機体には、小学校から高校の学生による実験装置や200人以上の遺灰が搭載されていた。

5月7日(月)

- アリアン5ロケット、直接放送衛星及び通信放送衛星の打上げに成功 【仏】

5月4日(金)22時29分(世界標準時)、アリアンスペース社

は、ギアナ宇宙センターよりアリアン5ロケットを打上げ、SESアストラ社の直接放送衛星(DBS)「アストラ1L(Astra-1L)」とインテルサット社の通信放送衛星「ギャラクシー17(Galaxy-17)」の所定の軌道投入に成功した。